

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 関節リウマチ患者における中年期から前期高齢期、後期高齢期への移行期医療に関する研究

[研究責任者] 臨床研究センター リウマチ性疾患研究部 松井利浩

[研究の背景] 関節リウマチの治療成績向上に伴い、生命予後の改善に伴うリウマチ患者さんの高齢化が指摘されており、以前より幅広い年代の方がリウマチ治療を受けるようになってきています。そして、各ライフステージ（中年期、前期高齢期、後期高齢期など）において適切な治療戦略は異なる可能性が考えられますが、そのような指針は現状ではありません。

[研究の目的] 中年期から前期、後期高齢期において、各ライフステージに応じた適切な関節リウマチに対する治療方針を明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

研究開始時 50 歳以上で、分子標的薬、抗リウマチ薬、ステロイド剤などで治療されている関節リウマチの方。

●研究期間：院長承認後から 2028 年 3 月 31 日まで

●データ収集

日常の診察および患者さんにご記入いただくアンケート用紙（観察開始日とその後、1 年毎に 5 年後まで）から情報を収集します。収集するのは、患者さんの基本情報（年齢、生年月日、性別、発症からの期間、stage、抗 CCP 抗体、身長、体重）、これまでの治療経過、使用薬剤、臨床検査値の測定結果、合併症、身体機能、認知・抑うつ・生活機能などを点数化したもの、などです。

●情報の管理

収集した情報は、研究代表者機関である東京医科歯科大学附属病院にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：保田 晋助（東京医科歯科大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科）

●その他の共同研究機関：

横浜市立みなと赤十字病院

JA 取手総合医療センター膠原病リウマチ内科

武蔵野赤十字病院膠原病リウマチ内科

東京共済病院リウマチ膠原病科

東京都健康長寿医療センター膠原病・リウマチ科

東京都健康長寿医療センター福祉と生活ケア研究チーム

京都大学リウマチ性疾患制御学講座、リウマチセンター

東邦大学内科学講座 膠原病学分野

[個人情報の取扱い]

研究に利用する臨床情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である東京医科歯科大学附属病院が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター リウマチ性疾患研究部

部長 松井利浩

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314